



刊夕 日九十月八  
一日日曜祭日  
郵税十五錢一部二錢  
印刷費一元四角  
發行所 平野町大町五  
新いわき新聞社

### 小川江の改修計画 附帯工事で行惱む

#### 平窪村と下流関係議員の衝突 角をためて牛を殺す争ひ

石城郡小川江筋の改修は縣工事として三十萬五千餘圓の豫算を決し今年度からの工事着手にその附帯事業とする平窪村大字眞根井地内に於て同村の北部に負ふ公有山林一帯から押出す降雨毎の土砂濁水が江筋の水路を缺損するのでこれを排除すべく技術的見地から同區間のサイホン布設による江筋本流との絶縁關係で右江筋水路を二萬二千餘圓の救済工事に改修を内定したのであるが過般來同工事に對して下流灌漑地の神谷村外數ヶ町村が大浦村の酒井良平氏の主唱に合流する水利議員二十名を結束し中間工事よりも下流工事の完備を前にしたい希望の下に異議を生じ前記附帯工事施行地の平窪側議員である松崎松治、木田源三郎、鈴木竹次郎、小川子之松、矢吹典助氏等が一致して相譲らざるものと衝突し若しこの附帯工事ができなければ江筋全線の改修が實現せざるとも止むを得ないと云ふ迄の強硬な態度に平窪村以外の議員達は自己の主張が貫徹されない場合に於ては工事の地元負擔金に對して同盟不納をなす兼ねないまでの形勢にあるため縣當局でも右の處置に行き着き自

### 郡農會幹旋の 榮種販賣好成绩

#### 昨年より三圓八十錢高で 飯田製油所と商談成立

石城郡農會では本年度生産の榮種販賣成績中であつたが申込み千八百五十噸に達したので過般來水戸市飯田製油所と取引交渉中のところ十八日商談成立した、取引數量一等百四十六噸、二等七十九噸、三等十三噸の高値である

### 大衆保護に任ずる 平野新撰組成る

#### けふ八幡神社で結成式

平野では横山署長の發案で十九日午後二時から縣社八幡宮、香具師、不良共を一掃、神社でこの結成式が舉げられ、先づ神官の修成、横山署長を以て特別警察隊（一名新撰組）を組織し社會大衆保護のあり官制文に署名捺印して神任に當ること決定準備中であつたことは既報したが、いよいよ部隊の編成も出來たので、成祝會が開かれた、特別警

### 常識講座

景氣好悪のメトリックに出される物價指數と云ふのは算出方法に種々あるのだが物價とか勞銀等の對し月々又は年々の變動をば一定時期を〇〇として計算し出されたものである、

### 三チームを養成し 毎週練習試合を行ふ

#### 警中新チーム編成方針

全國中等野球に甲子園の晴の舞台を目指しながら東北後進優秀なるものを選抜することになった、尙第二期に入つた部では現選手のうち阿部左翼、小野中堅を除く他の七名が來春卒業するので新チーム編成し毎週練習試合を行つて鍛練し優秀選手の養成につとめ來春は縣下大會の覇權を握るべく大体的方針を決定した

### 大膽極まる泥棒 宵の店先から金庫を盗み

#### 逃走して通行人に捕まる

警時村湯長谷宿前科一犯高野清三（三）は十八日午後十時頃平野町五五番高柳屋と平野湯次郎方へ半紙買ひを裝つて入り家内の隙を窺つて店頭にあつた現金七圓在中の手提金庫を窃取逃走したのを家人が發見騒ぎ立てたので折柄宵のうちのこゝろで彌次馬連が追跡し才地小路地内で追ひ付いた平野町新川町藤太一氏及び平野機關員某が取押へ平野へ突き出した、餘罪ある見込みで取調へ中

### 玉川村民大會 矢田川事件批判

玉川村民大會は矢田川事件批判として、矢田川工事不正事件に連座して十日平野町に於て收容されたが、この事件に關し同村々政刷新同志は二十一日午後一時から同村大字住吉通照院で矢田川工事不正事件批判村民大會を開催する

### 參事會員出納 検査

二十一日から四日間、縣參事會員は左の日程で石城郡各官衙の出納検査を行ふが、甲班は太田、金子、川田、佐藤、原の五氏、乙班は大内、金澤、加藤、大越、馬場の五氏である

### 平野公費處分 平野務署で進行

平野務署では去月末日納期の地租滞納額が三百餘圓（人員

### 新川町に小火

十九日午前二時半頃平野町新川町三三番渡邊鐵工場跡家から發火したのを附近の者が發見大事に至らず消し止めたが原因に不審の點があり平野で取調へ中

### 露油問題協議

自動車協會支部  
自動車協會平野支部では十九日午後一時から平野會館で總會を開き露油購入問題につき態度を決定する

### 衛生映畫公開

いはき新報  
社主催の衛生映畫會は二十日午後七時から平野會館で開演するが映畫は名古屋醫大醫學部外科撮影の外科手術に關する參考映畫である

### 渡邊氏逝く

平野町渡邊清氏は胃潰瘍のため療養中藥石効なく十八日午後七時永眠した、葬儀は二十日午後二時自宅出棺長崎町性源寺で営まれる  
氏は双葉郡の人、明治三十年双葉富岡稅務署を振り出

### 接客業者検査

平野では二十八日午前八時から會館で平野の接客業者健康診断を行ふ

### 五歳の幼児 夏川井で溺死

一名は危く救助  
平野町五三番松二女佐藤フヂ（五）は十九日午前十一時半頃隣家の上杉ナホ（八）と付近の夏川井で水遊び中誤つて深みにはまり兩名とも百五十間程押流されナホは幸ひ下流で作業中の砂場げ人夫に救助されたがフヂは間もなく死体となつて浮び上つた

### 父渡邊儀病氣の處藥石効なく 昨十八日午後七時死去致候

に付此段辱知諸君に謹告仕候也  
追て葬儀は明日二十日午後二時自宅出棺平野町長崎町性源寺に於て執行仕候  
昭和八年八月十九日  
福島縣平野町城山

親戚總代 渡邊 兵 啓  
友人總代 青沼 正昇 治  
佐々木 喜代 治

